

使用車両：KSP210

自動車整備部門 課題Ⅲ「定期点検・車両取扱作業」問題

以下に指示する測定作業を行い、点検結果や良否の判定を記入しなさい。

- 各点検作業の順序は、問題の番号順に行ってください。
- 各点検を行う際には、審判が何の点検を行っているかを把握するため、審判に聞こえるように、「～の点検を行います。」と必ず言うてから点検を行ってください。
- 全ての問題における点検作業及び付随する作業は、必ず選手のみで行ってください。審判や会場係等に補助的作業の協力を求めることは認めません。
- 測定中に一度記入した値や良否判定を書き直すことは認めますが、一度作業が終了した問題や、一度作業を中断した問題に関して、再度点検作業をやり直すことは認めません。
- 問題中の「良・否」については、点検の良否判定が良ければ「良」に丸をつけ、そうでなければ「否」に丸をつけて下さい。また、問題中の「()」内には、測定値を記入して下さい。

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

問題1：以下のエンジンルーム点検の各項目について、点検作業を行い、その結果を記入せよ。（斜線で抹消されている点検項目は、作業を行わなくて良い。）

(1) エンジンオイルの量	良 ・ 否
(2) ブレーキ液の量	良 ・ 否
(3) 冷却液の量	良 ・ 否
(4) ウィンドシールドウォッシュ洗浄液の量	良 ・ 否
(5) ファンベルトの緩み	良 ・ 否
(6) 第○シリンダのスパークプラグのスパークギャップ	良 ・ 否 (基準値は0.7～0.8mm)
(7) バッテリ端子の緩み	良 ・ 否

※(5)ファンベルトの緩みについては、ヤリス（KSP210）はオートテンショナーが装備されているため点検不要

スパークプラグの締め付けトルクは15N・m

問題2：以下の室内点検の各項目について、点検作業を行い、その結果を記入せよ。（斜線で抹消されている点検項目は、作業を行わなくて良い。）

(1) ブレーキペダルの遊び	() mm	良 ・ 否 (基準値は1.0～6.0mm)
(2) ブレーキペダルと床板とのすき間 (アスファルトシート上面から)	() mm	良 ・ 否 (基準値は83mm以上)
(3) パーキングブレーキレバーの引き代	() ノッチ	良 ・ 否 (基準値は5～8ノッチ)
(4) ヘッドランプの点灯	ローワービーム	良 ・ 否
	アッパービーム	良 ・ 否
(5) クリアランスランプ、テールランプ、 ライセンスプレートランプの点灯	クリアランスランプ	良 ・ 否
	テールランプ	良 ・ 否
	ライセンスプレートランプ	良 ・ 否
(6) 右側ターンシグナルランプの点灯、 点滅回数	点灯の状態	良 ・ 否
	点滅回数（10秒間） () 回	良 ・ 否 (基準は保安基準通り)
(7) ウィンドシールドウォッシュ洗浄液の 噴射の状態、ワイパの拭き取りの状態	噴射の状態	良 ・ 否
	拭き取りの状態	良 ・ 否

フロアカーペットの厚さは10mm

問題3：以下の足回り点検の各項目について、点検作業を行い、その結果を記入せよ。

右前輪タイヤ	(1) 空気圧	() kpa	良 ・ 否 (基準値は250kpa)
	(2) 溝の深さ	() mm	良 ・ 否
右前ブレーキ	(3) ブレーキパッドの厚さ	内側 () mm 外側 () mm	良 ・ 否 (限度は1.0mm)
右後ブレーキ	(4) ブレーキライニングの厚さ	前側 () mm 後側 () mm	良 ・ 否 (限度は1.0mm)

タイヤの締め付けトルクは80N・m
ブレーキキャリパの締め付けトルクは15N・m